

大神宮通りの整備工事に関わる協定について

1 大神宮通り整備の概要

平成27年度より電線類地中化の整備を本格化。

令和3年～4年度にかけて最終的な道路整備工事を行い、令和4年の12月に竣工予定。

2 電線類地中化の推進と(財)東京都道路整備保全公社（以下「公社」という）委託

① 電線類地中化における公社委託の趣旨

電線類地中化の加速が求められる → 5路線同時に事業を進めるチャレンジ
のなかの一路線

限られた人材で着実な整備 → 専門的技術を要する公社への委託

② 委託工事の概要

工事発注は公社が行う。公社は監督、地域対応、契約事務等様々な間接事務を実施。

3 協定締結と協定内容の漏れについて

① 令和3年第2回定例会において、協定金額2億円での議決をいただき、議決後令和4年度までの債務負担行為として公社と委託協定を締結した。

② 協定に基づき、公社が工事を発注する準備をする過程で、協定に積算漏れがあることが判明した。

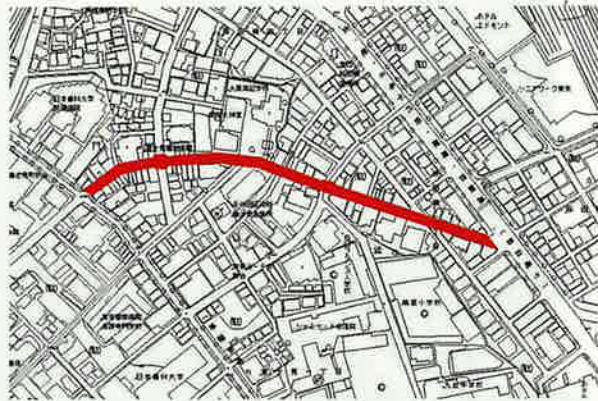
③ 積算漏れの内容は、大神宮通りの整備にあたり、協議会及び地域からの強い要望であった「参道風の特殊舗装」の部分である。

④ 積算漏れの原因は、地中化の仕上げの道路整備は通常一般的なアスファルト舗装であることから、通常通りの積算をしていたところ、区・公社双方とも特殊舗装の積算をしていると思い込み、そのまま協定を締結してしまったものである。

特別区道千第262号（大神宮通り）電線類地中化事業の施行に伴う 道路整備工事委託協定の締結について

【委託概要】

- ・路線名：特別区道千第262号（大神宮通り）
- ・工事箇所：千代田区富士見二丁目2番先
～千代田区飯田橋一丁目7番先
- ・延長：約400m
- ・幅員：約8m
- ・協定金額：200,000,000円
- ・協定期間：令和3年度から令和4年度
- ・協定相手：公益財団法人東京都道路整備保全公社
- ・委託内容：道路整備工事



【現在の状況】



【工事概要】

○舗装工

- ・車道舗装工（自然石平板風舗装）：1,846㎡
- ・路側帯内舗装工（保水性インターロッキングブロック舗装）：1,116㎡

○街築工

- ・L形溝工：686.6m
- ・U形溝工：12.5m
- ・集水柵工：13箇所

○安全施設工

- ・車止め工：156基

【道路整備内容】



【道路整備後 完成イメージ】



【スケジュール（予定）】

	令和3年度	令和4年度
道路整備工事		

自然石平板風舗装の施工例

特別区道千第 2 3 1 号 (千鳥ヶ淵緑道)



